



学びの高嶺

校訓 感謝・努力・友愛

北九州市立高見中学校
学校だより 第11号
令和5年8月31日(金)
校長 若松 英昭

2学期 始まる!

8月28日(月)から2学期が始まりました。始業式を行い、一番長い学期のスタートです。

3年生にとっては、自分の進路を決めていく大切な時期になります。2年生は修学旅行があります。1年生は初めての体育発表会・文化発表会に参加します。みなさん一人一人が充実した2学期になることを期待しています。

始業式での校長の話の少しをまとめて掲載しておきます。

長いと思っていた夏休みも、終わってしまえばあっという間だった、という人も多いのではないのでしょうか。ニュース等で海や川での水難事故、若い人が交通事故に遭うなどの報道もありました。今日、こうして無事にみなさんと2学期を迎えられ、大変うれしく思います。ただし、依然、猛暑が続いています。体育発表会の練習もこれから始まります。十分注意をしましょう。また、休みの生活リズムから学校の生活リズムに切り替え、学校生活をスムーズにスタートさせましょう。

1学期の終業式に、勉強するとき、遊ぶときのオンとオフを自分でできるようになること。自分自身で自分をコントロールする力を身に付ける練習を夏休みに練習してください。という話をしました。いかがだったでしょうか。自分自身でオンオフを切り替えることができたでしょうか。これからも学校生活の中でしっかりと練習して身に付けてください。

さて、今日は皆さんに本を紹介します。7月の夏休みに入る前に私のところに1冊の本が届きました。差出人は「Kさん」という方でした。お手紙があり、読んでみると、なんと高見中学校第1期生の方でした。

調べてみると高見中学校は昭和23年4月に開校しています。今年89歳になられ、昨年88歳の米寿を迎えられたのを区切り到现在までに書かれていたものを本としてまとめられたそうです。その本を贈ってくださいました。

途中からですが、手紙を少し紹介します。(前半は省略します)

「16ページの写真のように、昭和24年当時の高見中学校の運動会は、皆 裸足でした。まだ、戦後まもなく、運動靴も手に入らず、皆下駄ばきやわらで編んだ草履で通学せざるを得ない時代でした。小生は今でも藁で草履を編むことができます。

消しゴムも手に入らず、友達が持っていて、はけなくなった古い運動靴の白いゴム底を小さく切り分けて、皆で消しゴム代わりに使っていました。米も満足に手に入らず餓死しないようにするのが精一杯で、運動場は耕して畑にして、それぞれのクラスごとに食べられるものを植え、肥料には学校の便所から肥え汲み作業をして、その肥桶を二人一組で天秤棒で担いで運び、それらのし尿を育てている植物の根元に撒くのが我々男子生徒の役目でした。三年生になったころはやっと食糧難が軽減されて、運動場が埋め戻されて運動会ができるよう



Kさんから贈っていただいた本



16ページの写真
運動会のポスターも自分で描かれたそうです。木村さんや後方の生徒も裸足です。

になりました。これらのことは 35 ページ、39 ページ、47 ページなどにできるだけ客観的記載しております。

在校生諸君もこれらの記載を読まれますと、現今いかに物を大切にしなくなったか、餓死することを心配せずに勉学できているか、スポーツをすることができているかに感謝することを忘れていくかに気付くことができるでしょう。小生は幸い89歳の現在も元気で医療の第一線にたっておりますが、来年は卒寿を迎え、母校の第一期生としての、これまでの歩みの語り部としては最後となることでしょう。

拙著がひとりでも多くの後輩諸君が奮起される糧となることを願ってお贈りいたします。

末筆ながら、母校の益々のご発展をお祈り申し上げます。」

というお手紙でした。

本や手紙と一緒に当時の連絡票 いわゆる通知表のコピーも送ってくださっていました。70年以上前のものになります。大事の保管されていたことがわかります。

本やお手紙を読むと、当時は、まだまだ食糧難や物資の不足で、餓死するのではないかとこの時もあったそうです。そのような時代を生き抜いた方が現在までどのように生きてこられたのかがわかります。校長室と事務室の間にある棚の上に置いておきますので、校長室の前を通るときや時間がある時に読んでみてください。

Kさんのように幾つになっても、卒業した高見中学校を誇りに思ってくださいの方が高見中の先輩にはたくさんいらっしゃいます。みなさんも大人になった時、高見中学校を誇れる人になってほしいと思います。そのためにも日々の学校生活を大切に、そして楽しく過ごしてください。2学期は多くの学校行事があります。学年の行事もあります。みんなで最後まで粘り強く取り組んでいきましょう。

第26回日中青少年書画交流大会

Mさん 外務大臣賞 受賞
Iさん 福岡県知事賞 受賞

8月1日(火)に九州国立博物館で第26回日中青少年書画交流大会授賞式が行われました。

Mさんが「木もれ日のさす神社」で外務大臣賞、Iさんが「青い鳥」で福岡県知事賞をそれぞれ受賞しました。

おめでとうございます。



宮原さん外務大臣賞表彰

<合唱部>

第78回九州合唱コンクール

福岡大会 銀賞

<水泳> 新人市内大会

Yさん 400m自由形

県大会出場



Mさん「木もれ日のさす神社」



Iさん「青い鳥」